令和7年度第1回 愛媛大学医学部附属病院外部監査委員会 議事要旨

- 日 時 令和7年9月19日(金) 15:00~15:50
- 場 所 医学部管理棟 3 階大会議室
- 出 席 (監査委員)中西委員長(愛媛県立中央病院院長・第4条(1))、和田委員(弁護士法人 SOH 弁護士・第4条(2))、河野委員(愛媛県腎臓病患者連絡協議会事務局長・第4条(3))
 - (本院職員) 竹中副病院長、鈴木医療安全管理責任者(兼医療安全管理部長)、 雑賀高難度新規医療技術評価部長、飛鷹未承認新規医薬品等評価部 長、田中医薬品安全管理責任者、泉谷医療機器安全管理責任者、城戸 医療放射線安全管理責任者、大下医療安全管理部副部長、坪内医療安 全管理部副部長、三好医療安全管理部副部長、安永医療安全管理部 GRM、仙波運営部長、米田運営部次長、織田総務課長、松尾医療サ ービス課長、徳田医療サービス課副課長、山本医療サービス課 SL、 南部総務課総務・広報 TL

(陪席)相田監事

1. 開会

2. 議事

〈説明に対する主な意見 ○:意見・質問 ●:回答〉

- (1) 前回監査以降の本院の医療安全管理体制の状況について
 - ①医療安全管理体制の状況について 鈴木医療安全管理責任者から、資料に基づき説明があった。
 - ○内部通報者窓口の組織、構成はどうなっているか。
 - ●窓口は法人本部の総務部総務課であり、管理者は総務部長あるいは監査室長である。 調査は、案件に応じて学長及び役員等が協議のうえ実施する。
 - ○インシデント審議委員会、インシデント調査委員会の第三者は具体的に誰を指すか。
 - ●インシデント審議委員会においては、当該インシデントに関わらない診療科の医師等が第三者(院内)となる。インシデント調査委員会においては、県医師会に推薦された本院と利害関係の無い医師等が第三者(院外)となることが多い。
 - ②高難度新規医療技術評価部活動について 雑賀高難度新規医療技術評価部長から、資料に基づき説明があった。
 - ③未承認新規医薬品等評価部活動について 飛鷹未承認新規医薬品等評価部長から、資料に基づき説明があった。
 - ④医療安全管理委員会出席状況について

鈴木医療安全管理部長から、資料に基づき説明があった。

- ⑤医療安全に関する研修状況について 鈴木医療安全管理部長から、資料に基づき説明があった。
- ○研修の講師に必要な資格、基準等はあるか。
- ●資格、基準等は特段定めておらず、研修内容において専門的な知識を有する者が講師 となる。
- ⑥医療放射線管理について 城戸医療放射線安全管理責任者から、資料に基づき説明があった。
- (2) 医療安全管理業務について(患者影響レベル3b以上の検証について)
 - ①インシデント報告件数について
 - 三好医療安全管理部副部長から、資料に基づき説明があった。
 - ○医療安全ラウンドでのインシデント確認方法について具体的に示してほしい。
 - ●インシデント報告についてはその都度行うこととしており、必要に応じて院内全体に周知している。周知していないインシデントの内容や、その改善状況等について年2回実施する医療安全ラウンドにおいて確認している。
- (3) ダブルチェックでの確認方法について
 - ①ダブルチェックでの確認方法について 坪内医療安全管理部副部長から、資料に基づき説明があった。
 - ○「安全のための確認基準」における検体確認のダブルチェックの方法を具体的に示してほしい。
 - ●検査技師2名が、検査対象者氏名と検査内容を確認している。
 - ○リストバンドの装着に支障をきたす患者の確認方法はどうしているか。
 - ●リストバンド運用基準の4の5)に基づき、診察券により確認している。
 - ○ダブルチェックを実施したことの確認はどのように行っているか。
 - ●看護業務においては、1回目、2回目それぞれチェックを行った者がサインをしている。
 - ○新生児にネームバンドを装着する際に母親とダブルチェックを実施するが、ダブル チェックを行った者として母親がサインをしているか。
 - ●していない。
- (4) 休薬指示について
 - ①休薬指示について
 - 安永医療安全管理部 GRM から、資料に基づき説明があった。
 - ○入院時に総合診療サポートセンターを介する患者と、介さない患者の違いは。

- ●初診の患者は介しており、再入院等の患者は介さない。
- ○入院の場合、確実に休薬しているかの確認は病棟の薬剤師が行っているか。
- ●そのとおりである。

監査終了後、中西委員長から、本日の監査結果について、愛媛大学医学部附属病院の医療 安全に係る業務は、適正な管理がなされていると認められるので改善事項はないことの報 告があった。

3. 次回の開催日程について

織田総務課長から、次回は令和8年2月20日に開催予定である旨連絡があった。

4. その他

織田総務課長から、本委員会の議事要旨を本学ホームページ上において後日公表する 旨説明があった。

5. 閉会